

日本史

五日、巨勢家盛ヲ土田龜別宮ノ地頭職ト爲ス、伯耆志

光嚴天皇、喪亂ニ依リ、賀茂競馬ヲ停メラル、續史

愚抄

六日、小早川孫太郎ニ勅シテ、六波羅ヲ討タシム、小早川什書

七日、官軍、六波羅ヲ攻ム、北條仲時、同時益、光嚴

天皇、及ビ後伏見、花園兩上皇ヲ奉ジテ逃ル、前田

家所藏文書 毛利家文書

萩藩閣録 市河文書 皇年代略記 元弘日

記裏書 公卿補任 武家年代記 東寺年代 近江國番場宿蓮華寺過去帳

関大曆 増鏡 梅松論 神皇正統記 太平記 保曆間記 村上源氏赤松

之略譜 將軍執權次第 禪林諸祖傳 尊卑分脈 伴系圖 高階系圖 豫

章記 島津系圖 島津系圖大略 東寺文書

得能通綱、土居通増、祝安親等、北條時直ノ兵ト、讚

岐鳥坂山ニ戰フ、三島文書 河野土居系圖 忽那軍忠次第

鎮西探題英時、安藝三池貞盛ノ兵ヲ徵シテ、自ラ

衛ル、三池文書 尊卑分脈 〔參考〕 征西將軍宮譜 藤姓大友系圖

東寺ニ勅シテ、天下泰平佛法紹隆ヲ祈ラシム、東

寺文書

八日、金剛峯寺僧徒ニ勅シテ、討賊ノ事ヲ獎勵ス、

高野山文書

内侍所ヲ、藤原公宗ノ北山第ヨリ、禁中ニ移シ奉

ル、皇年代私記

内大臣正二位源通顯、從二位藤原俊兼、竝ニ出家

ス、増鏡 公卿補任 諸家傳 尊卑分脈

新田義貞、兵ヲ上野ニ起シ、守護長崎孫四郎左衛

門尉ヲ撃チテ之ヲ破リ、進ンデ武藏ニ入ル、増鏡

梅松論 太平記 保曆間記 正文書

九日、北條仲時、近江番場ニ至ル、州人、某王ヲ奉

ジ、兵ヲ起シテ之ヲ要撃シ、仲時遂ニ自殺ス、尋デ、

官軍、光嚴天皇及ビ後伏見、花園兩上皇ヲ擁シテ、

護國寺ニ遷シ奉ル、増鏡 神皇正統記 梅松論 鷲見家譜 皇

代記 將軍執權次第 東寺年代記 太平記 保曆間記 鎌倉大日記 大

乘院日記目錄 皇年代略記 近江國番場宿蓮華寺過去帳 公卿補任 諸

家傳 〔參考〕 近江輿地志略

十一日、和泉人淡輪正圓、來リテ足利高氏ニ屬ス、

淡輪文書

十二日、源忠顯、足利高氏、赤松則村等、使ヲ船上ニ

馳セ、京都收復ヲ奏ス、群臣ヲ召シテ、還幸ヲ附議

アラセラル、太平記 伯耆志

越前牛原地頭淡河時治、平泉寺僧徒ノ襲フ所ト

爲リ、自殺ス、太平記 北條系圖

熊谷直清、兵ヲ率キテ、丹後ニ入り、北條氏ノ屬城

ヲ徇ヘテ之ヲ下ス、萩藩閣録

十四日、五宮某地ヲ、多賀社ニ寄附セラル、多賀神社

文書

十五日、北條泰家、大軍ヲ率キテ、新田義貞ヲ拒グ、

尋デ、分陪河原ニ敗戦ス、増鏡 梅松論 將軍執權次第 太平

記 〔參考〕 相州文書 小笠原系圖 新編武藏風土記稿

金剛峯寺ニ勅シテ、入洛ヲ祈ラシメ給フ、高野山文

書 高野春秋

十六日、護良親王、金子三郎ニ令シテ、兵ヲ徵セラ

ル、金子氏文書 〔參考〕 蠹簡集

三崎政高ノ軍功ヲ賞ス、日御崎社文書

元弘三年五月

源忠顯、命ヲ熊谷直經ニ傳ヘテ、合戦ノ忠ヲ致サ

シム、萩藩閣録

足利高氏、書ヲ小笠原宗長ニ與ヘテ、討賊ノ事ニ

協力セシム、小笠原勝山家譜

足利高氏、書ヲ大原野社司ニ贈リ、祈禱ノ勞ヲ謝

ス、大原野神社文書

### 後醍醐天皇

元弘三年癸酉

五月 癸巳朔

十七日、詔シテ、光嚴天皇ヲ廢シ、正慶ノ年號ヲ改

メテ、元弘ニ復シ、悉ク光嚴天皇署スル所ノ官爵

ヲ削リ、元年八月以前ノ舊ニ仍リ、左大臣道平、右

大臣經忠ノ官ヲ復ス、經忠、辭シテ受ケズ、龍寶山大

德禪寺文書 皇年代略記 公卿補任 諸家傳 師守記 東寺長者補任

元弘日記裏書 太平記 神明鏡

金澤貞將、赤橋守時、大佛貞直、路ヲ分チテ、新田氏



元弘三年五月

ノ軍ヲ拒ギ、皆敗績ス、梅松論 將軍執權次第 新編武藏風土  
記稿 大乘院日記目錄 鎌倉大日記 尊卑分脈〔參考〕 新編相模國風  
土記 新編鎌倉志

名越時有、弟有公、甥貞持等ト、放生津ニ自殺ス、

太平記 尊卑分脈

賊將某、書ヲ須田忠長ニ與ヘテ、其戰功ヲ賞ス、葛

原氏藏文書

十八日、新田義貞ノ先鋒大館宗氏、稻村崎ヲ破リ、

稻瀬川ニ死ス、義貞ノ軍、極樂寺坂ヲ攻ムルコト、

數日ニ及ブ、集古文書 石川文書 稿文書 萩藩閱録 白川證古

文書 梅松論 太平記 尊卑分脈 相州文書〔參考〕 新編武藏風土記

稿 新編鎌倉志

宇都宮通綱、其族ヲ率キテ歸順ス、近江ノ人佐治

基氏、來リテ官軍ニ屬ス、宇都宮氏家藏文書 太平記 佐治

文書

十九日、稅所久幹、同幹國、藤原藤房ノ配所ニ至ル、

尋デ、鎌倉ニ赴キ、新田義貞ニ屬ス、稅所文書〔參考〕

常陸名家譜 新編常陸國誌

七九〇

二十日、前參議藤原季房、下野ニ於テ殺サル、諸家

傳 公卿補任 增鏡 太平記 尊卑分脈

紀伊ノ人愛洲忠保、京都ニ至ル、愛洲文書

廿一日、護良親王、播磨西河井莊ヲ、金剛寺ニ寄附

セラル、金剛寺文書

義貞ノ軍、極樂寺口ヲ破リ、鎌倉ニ入ル、諸口隨ヒ

テ潰ユ、尋デ、高時以下、悉ク自盡シ、北條氏亡ブ、

將軍守邦親王出家アラセラル、和田古文書 集古文書

石川文書 白川證古文書 將軍執權次第 鶴岡八幡宮社務職次第 元

弘日記裏書 梅松論 神皇正統記 增鏡 太平記 常樂記 相州鎌倉松

岡過去帳 尊卑分脈 金臺寺文書〔參考〕 新編相模國風土記

### 史料綜覽卷五終

(史料綜覽卷五奥附)

定 價 金 八 圓

編纂者

東京帝國大學文學部 史料編纂掛

發行者

朝陽會長

杉

精

三

印刷所

株式會社 中屋印刷所  
東京市京橋區築地三丁目十五番地

發行所

朝陽會  
東京市麹町區大手町二丁目二番地  
内閣印刷局内  
郵便振替口座 東京四三六〇五番



昭和三年四月二十六日印刷

昭和三年四月二十九日發行





國曆三月四日 二十七日發行  
國曆三月四日 二十六日印刷

發行所

時

刊

會

印刷所

中

報

社

發行所

時

刊

會

印刷所

中

報

社

中華民國八年







